



# 博物館の標本のヒミツ、お見せします！



とる (採集・採取)



つくる (加工・整形)



しらべる (観察・撮影)



のこす (保存・収蔵)

地域の「宝」を集める博物館にとって、「(自然を) 標本にする」とはどういう活動なのでしょう—様々な標本の作り方や保管の方法、「蔵出し」の標本などを展示し、標本を調べて分かること、標本を見せること、そして標本を将来にわたって遺すこと、それぞれの事例と大切さを分かりやすく紹介します。

## おもな見どころ 標本づくりのヒミツ

化石、岩石、ほ乳類、昆虫、植物、きのこなど、数メートルから数ミリまで、様々な種類・大きさの自然を、どうやって集め、標本へと加工しているのでしょうか—写真や映像とともにそのポイントを紹介します。

## 標本保存のヒミツ

博物館には 60 年以上にわたって集めた 15 万件以上の標本が保存されています。限られたスペースにどうやって収納されているのか、保存を妨げる小さな「敵」とは—収蔵状態の再現などによって紹介します。

## 「不思議のアーチ」など、様々な標本

普段公開していない標本も含めて、様々な標本を見ることができます。中でも、展示入口をアーチ状に飾る様々な標本群は、近世ヨーロッパで流行し、今日の博物館の前身といわれる「不思議の部屋 (ヴンダーカンマー)」をイメージしました。

横須賀市自然・人文博物館

企画展示

# 「標本いろいろ」～しらべる・のこす・みせる～

2015年7月4日～8月30日・特別展示室

いろいろあります！ 企画展示「標本いろいろ」の関連行事

### 企画展示解説① (動物・植物)

学芸員による企画展示全体の説明のほか、特に動物と植物の資料について、分かりやすく説明します。

7月4日(土)  
14時～15時  
特別展示室

### 企画展示ワークショップ 博物館と考える！横須賀の自然と標本

博物館の標本に関する研究と保存それぞれの活動と意義を学芸員が説明し、会場の皆様と一緒に「残したい横須賀の自然」について考えます。

7月26日(日)  
14時～16時  
講座室

### 企画展示解説② (地学・昆虫)

学芸員による企画展示全体の説明のほか、特に地学と昆虫の資料について、分かりやすく説明します。

8月16日(日)  
14時～15時  
特別展示室